様式３(2020.06改)

作成日　令和　2年　11月　11日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376100174
事業所名	グループホーム　小原安立

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入している。総会に出席し、地域問題や情報を共有し協働関係を図っている。 地域の交通安全活動に参加したり、地域包括からの施設敷地清掃の協力が得られている。 理美容や生け花等の地域ボランティアの定期的な訪問を受けている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	推進会議は年6回開催し、地域包括職員、民生委員、家族が参加し、TVモニターで日常の様子や活動内容を伝え、ホームの実情を周知している。コロナ禍においては、書面を出席者に郵送し、実情を伝えている。 推進会議の内容は、報告書や会議で職員に周知し、支援に反映する体制を整えている。 コロナ禍における面会については、ご家族からの意見や要望を検討し、ウェブやオンラインを使用したり、アクリル板やガラス越しに電話で面会できる体制を整えた。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	介護保険課の担当者とは、介護保険制度やコロナ対策等で相談する等、何でも相談できる関係性を築いている。 市から研修の情報が届き、参加している。コロナ禍においては自粛している。 グループホーム連絡協議会等、市町村主催の会議に参加し、他事業者との連携体制を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	意見箱の設置や満足度アンケートを実施し、家族の意見の集約や支援改善に努めている。 毎月うぐいす便りを作成し、写真や個人向けのコメントを付けて暮らしぶりを伝えている。 秋祭り等のイベントに家族の参加があり、家族の手伝いも得られ、協働関係を深めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎										